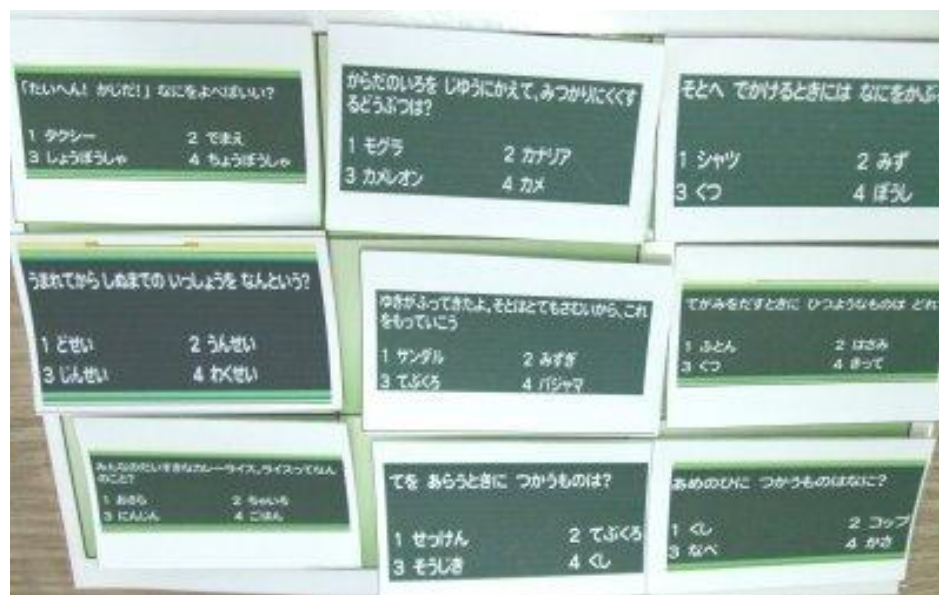


教材例

【教材名】 かんたん 4 択 なぞなぞ



【指導目標】

- 1 短文をスムーズに読む（聴く）ことができるようになる。
- 2 短文の意味を正確に理解できるようになる。

【やり方】

箱から取り出したカードを読み（読んであげて）、なぞなぞの答えを選ぶ。正答ならゲット。

【適用できない例】

ひらがなの読みがまだ困難な場合。字間の狭さのために読みが著しく困難になる場合。（読んであげる場合は可能）

【コメント】

キッズラブ <http://www.kidslab.net/quiz/index.html> の「クイズであそぼう」のなぞなぞがたいへん役立ちます。

なぞなぞの内容自体はとても簡単なので、問題の意味が理解できさえすれば、ほとんど答えられるでしょう。逆に言えば、誤答の場合は、短文の理解ができていない可能性があります。

文字の読みが若干たどたどしかったり、ミスがあったとしても、正答できれば、意味は理解できていた可能性があります。

ただ、たまに少し難しい抽象語の意味を問われるときもあり、生活経験が問われることも・・・。

